

「社会に貢献する理研の工学研究」

平成28年7月22日（金）

理化学研究所 和光事業所 鈴木梅太郎記念ホール

主催：光量子工学研究領域、前田バイオ工学研究室、情報基盤センター

理研は日本で唯一の自然科学の総合研究所として、物理学、工学、化学、計算科学、生物学、医科学など幅広い分野で先導的な研究を進めてきました。この度、光量子工学研究領域 (RAP) を中心に、工学分野に焦点を当てて、社会に貢献したいという意図で進められている最近の研究を集めて、シンポジウムを開催することといたしました。企業や国、自治体、大学、研究機関、また理研内の異なる分野の研究者等多くの方々に私達の研究内容を知っていただき、連携を図る、事業化に活かすなど今後の社会への貢献を広げて行く起点にしたいと考えています。

- 10:00 開会の挨拶 松本洋一郎（理化学研究所 理事）
- 10:10 「光量子ビームによる非破壊インフラ診断技術の開発」
緑川克美（光量子工学研究領域 (RAP))
- 10:45 「インフラ非破壊観察 –路面の中も見える小型中性子源RANS–」
大竹淑恵（RAP 中性子ビーム技術開発チーム）
- 11:15 「超精密、微細加工と産学連携」
大森整（大森素形材工工学研究室）
- 11:45 「多次元計測から情報処理による現象の解明 –工業材料から生体まで–」
横田秀夫（RAP 画像情報処理研究チーム）
- 12:15 昼食
- 13:30 「超精密光学素子の加工技術 –先端科学機器開発から産業応用へ–」
山形豊（RAP 先端光学素子開発チーム）
- 14:00 「センシングデータで知る歩行動作」
野田茂穂（情報基盤センター 計算工学応用開発ユニット）
- 14:30 「波長可変レーザーの光超音波を使った血管診断装置への応用」
和田智之（RAP 光量子制御技術開発チーム）
- 15:00 「DNAコンジュゲート材料の開発とシステム化による精密遺伝子診断」
前田瑞夫（前田バイオ工学研究室）
- 15:30 休憩
- 15:45 「光固定化法を用いた診断用マイクロアレイ・バイオチップの開発」
伊藤嘉浩（伊藤ナノ医工学研究室）
- 16:15 「来たるべき水素社会への分散エネルギーシステム」
藤井克司、中村振一郎（中村特別研究室）、三和田靖彦、和田智之（RAP）
- 16:45 「宇宙量子光学の推進 –レーザー技術の宇宙・地球観測利用–」
戎崎俊一（戎崎計算宇宙物理研究室）、香取秀俊（RAP 時空間エンジニアリング研究チーム）
- 17:15 閉会のあいさつ 前田瑞夫

懇親会 18:00～ @ 和光事業所 第一食堂（会費 4,000円）下記連絡先まで事前申し込みをお願いします。

オーガナイザー：前田瑞夫、緑川克美、姫野龍太郎、和田智之、野田茂穂、牧野内昭武